

東海北陸ブロック報告

三重大学医学部附属病院

平山 雅浩

静岡県立こども病院

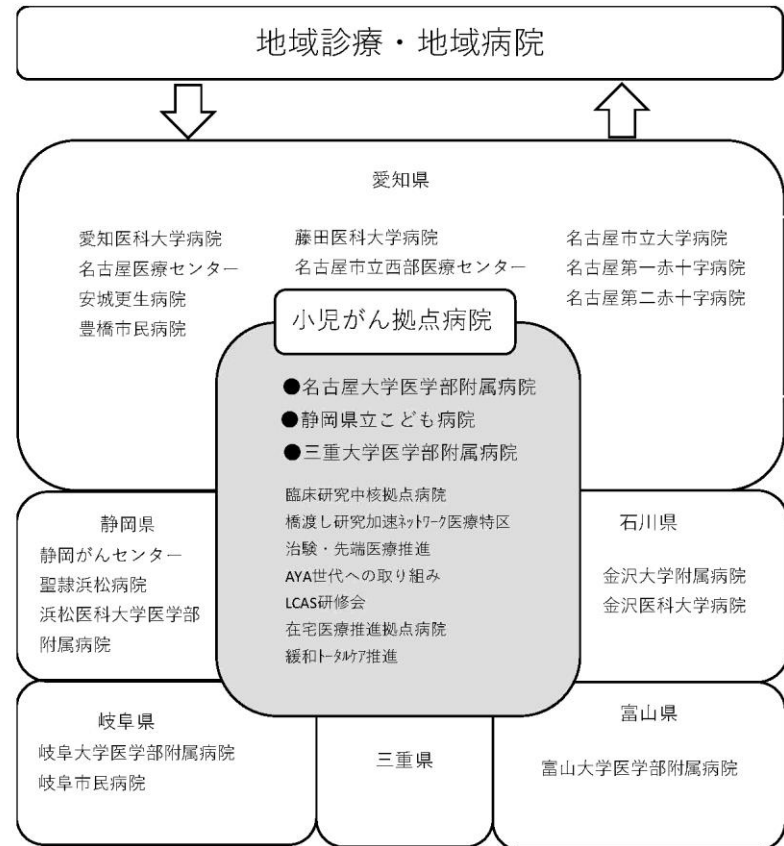
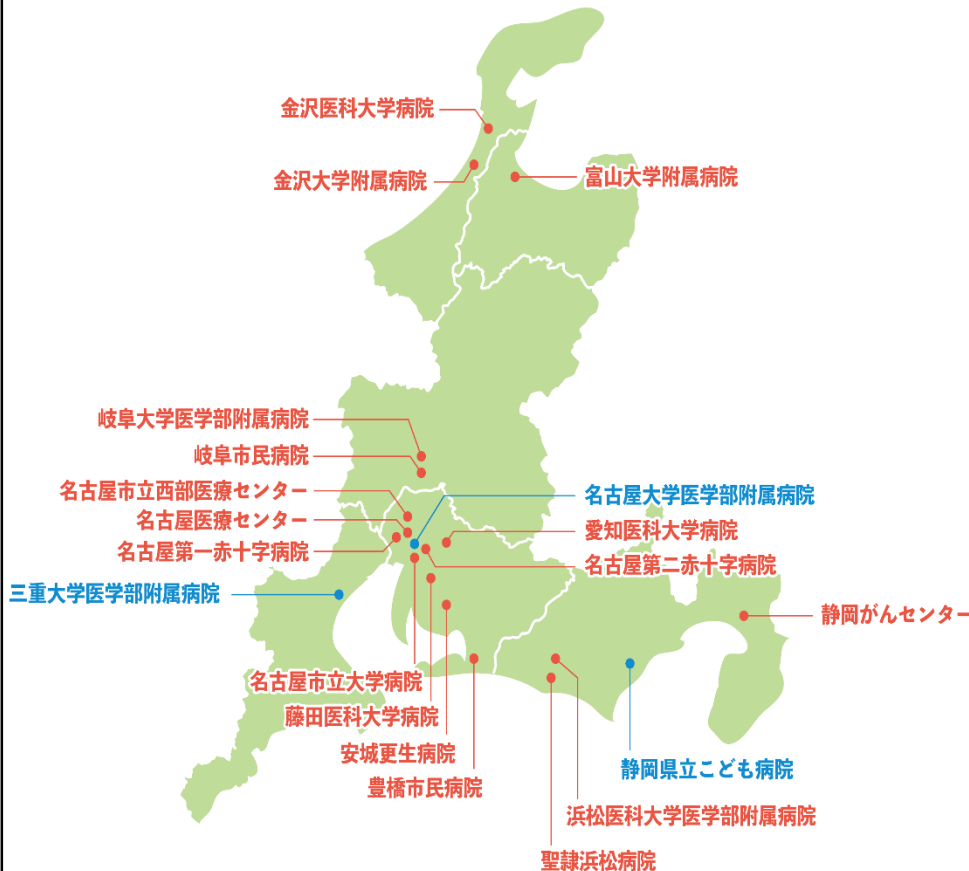
渡邊 健一郎

名古屋大学医学部附属病院

高橋 義行

2020年度の事業報告

東海北陸ブロック小児がん連携



**東海北陸ブロック地域
小児がん医療連携体制連絡協議会**

第5回: 2020年10月22日(金) Web開催
参加者: 5県11人、17施設32人(拠点病院除く)

第6回: 2021年3月19日(金) Web開催
参加者: 4県11人、17施設27人(拠点病院除く)

2021年度の事業計画

■ 小児がん拠点病院と連携病院との連携構築促進

東海北陸ブロック地域小児がん医療連携体制協議会

日時：10月15日 方法：Web会議形式

■ 小児がん・AYAがん診療と相談支援の充実

効率的Web会議システムの導入

小児がん相談支援部会及び看護研修会の継続開催

AYAがん診療及び相談支援体制の継続的な課題抽出

■ 脳腫瘍研究会の発足、連携の推進

脳腫瘍診療の課題に対する研修会や相談支援の連携強化

■ 多職種連携の推進

アウトリーチ型研修会、中部小児がんトータルケア研究会

■ 小児がん終末期医療体制の実態調査

ACP, 協働意思決定SDMなど

■ LCAS開催の推進

多職種支援型長期フォローアップ外来：多職種（医師・薬剤師・MSW・看護師）事前カンファレンスによる課題抽出・共有、当日問診票・面談・診察

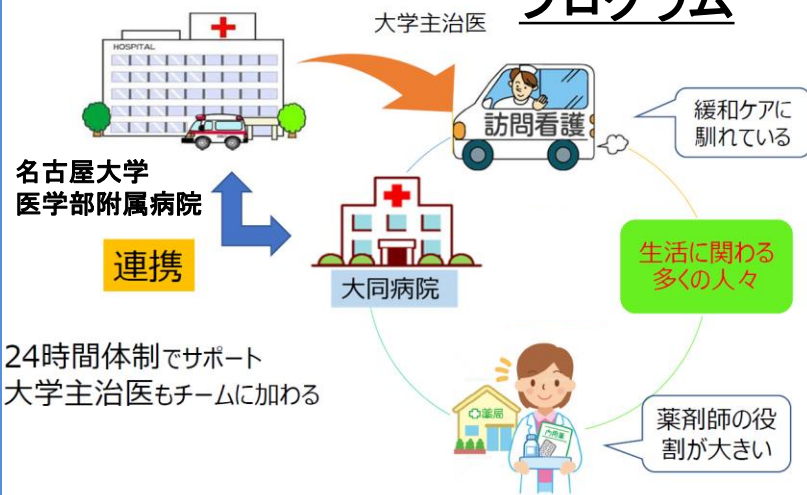
妊孕性温存の取り組み：入院時に説明文書で説明

- ・卵子・胚凍結 卵巣組織凍結：対象 12-45歳
- ・精子凍結：対象 思春期以降

AYA世代支援・学習支援：

- ・学校カンファレンス：地元学校と入退院時、進学時
- ・中高生への学習支援：在籍校から訪問教育実施
- ・学習支援ボランティアサークル「パレタス」
- ・クワッサンス(AYA世代小児がん経験者の会)

地域病院連携小児がん在宅医療プログラム



24時間体制でサポート
大学主治医もチームに加わる

タイ白血病治療支援および第I相試験で安全性確認
CAR-T細胞療法製造技術支援契約し、2020年10月にpiggyBac法CAR-T治療が悪性リンパ腫として世界初投与

急性リンパ性白血病の患者に新療法、名古屋大が臨床研究
(朝日新聞：2021.1.26.)

名古屋大とJ-TEC、早い、安い、安全なCAR-T療法を東南アジアにも展開へ
(日経バイオテック：2021.1.26.)



(2021.2.1. NHKニュース)

小児用ドクターカーがクラウドファンディングにより完成(2020年3月)



名古屋大学病院 事業計画

東海北陸ブロック

診療体制(長期フォローアップ外来含む):

再発・難治白血病または進行期小児固形腫瘍について、20例程度の診療を行う。また、年間30件程度の同種造血細胞移植実績を目指す。

生殖機能温存の支援を行う体制を構築し、地域ブロックで年間5例以上の精子、未受精卵子、卵巣組織、受精卵(胚)保存実績を目指す。

ブロック内医療機関による長期フォローアップへの取り組みに関する情報を公開する。成人医療機関に引き継ぐための移行プログラムを作成・実行し、年間5例程度(併診を含む)の移行実績を目指す。

人材育成:

拠点病院の特性を活用した研修(がん免疫療法や在宅医療など)を年1回開催する。

専門資格取得を目指す医師・看護師・薬剤師の研修に対する支援を行い、年間1名以上の専門資格取得を目指す。医師・看護師・薬剤師・放射線技師・社会福祉士等の人材交流を計画し、年間1名以上の研修受け入れを目指す。

TV会議システムを利用した北陸・東海地区両方の医療機関が参加する症例検討会・研究会を年間2回程度開催する。

臨床研究:

地域ブロックを中核として、臨床研究を推進する協力体制を整備し、現在予定している臨床研究を協力して行うことを目指す。

重点的に取り組んでいる課題:

医療安全対策に係る研修会を年1回以上開催することを目指す。

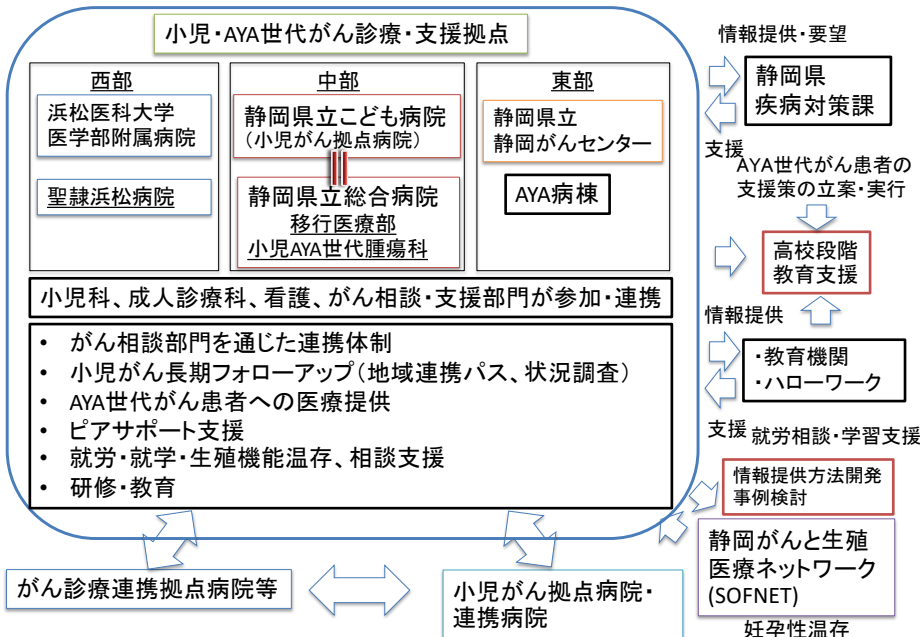
静岡県立こども病院事業報告

東海北陸ブロック

- 東海北陸ブロック相談支援部会、看護研修会開催
- 東海北陸ブロック内小児がん拠点病院・連携病院
脳腫瘍診療体制調査施行
- 臨床研究体制強化
 - CRC増員による支援体制強化
- 小児がんゲノム医療の実践
 - がんゲノムパネル検査の実践
 - 遺伝カウンセラーの増員
- オンラインカンファレンス(脳腫瘍、緩和ケア)
 - 小児脳腫瘍医、小児緩和ケア医を交えたオンラインカンファレンスの定期開催

- 小児がん相談室の拡充
 - 相談件数の増加
 - 成人医療移行の窓口として連携
 - 患者会、ピアサポート支援
- 長期フォローアップ体制強化
 - 成人医療移行実績把握
 - 移行フォーマット運用
- 生殖機能温存体制の整備
 - SOFNETとの連携(生殖温存医療機関との合同カンファレンス、事例検討)
 - 情報提供方法の開発
- AYA世代がん研修・ピアサロン実施
 - 院内外医療者向け研修会開催
 - 静岡版AYA支援ネットワーク構築のためのワークショップ(県内医療者向け研修)開催
 - ピアサロン(当院)、若者たちの大座談会(静岡がんセンター)開催
 - がんの子どもへのトータルケア研究会静岡
- 静岡県がん診療連携協議会 小児・AYA世代がん部会組織強化
 - 県立総合病院移行医療部小児・AYA世代腫瘍科との連携
 - 聖隷浜松病院(小児がん連携病院、リプロダクションセンター)正式参加
- 病棟改修工事計画完了
 - クリーン化
 - AYA世代患者療養環境整備
 - ICT教育支援用アクセスポイント設置
- がんリハビリテーション開始

静岡県がん診療連携協議会 小児・AYA世代がん部会



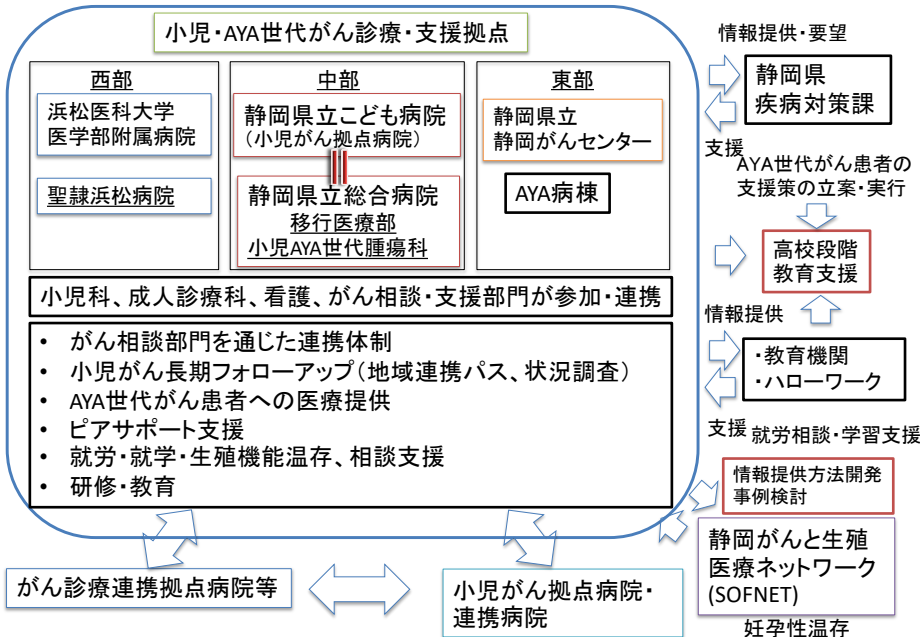
静岡県立こども病院事業計画

東海北陸ブロック

- 小児がん連携協議会、部会、研究会、
- 東海北陸ブロック小児脳腫瘍セミナー開催
- 臨床研究体制強化
 - CRC増員
 - 臨床試験・治験参加
- 小児がんゲノム医療の実践
 - がん遺伝子パネル検査の提供
 - 遺伝性腫瘍への対応強化
- オンラインカンファレンスの継続
 - 専門医の参加する脳腫瘍、緩和ケアカンファレンス
 - 小児がん連携病院との症例オンラインカンファレンス

- 小児がん相談室の拡充
 - 成人医療移行のハブ機能拡充
 - 患者会、ピアサポート支援継続
 - 相談員の育成
- 長期フォローアップ体制強化
 - 成人医療移行実績把握
 - 移行フォーマット運用
 - 県移行医療支援センターとの連携
 - LCAS(令和4年度開催予定)の準備
- 生殖機能温存体制の整備
 - SOFNETとの連携
 - 情報提供方法の開発(県内小中学校性教育実態調査解析、説明文書の作成)
- AYA世代がん研修・ピアサロン実施
 - 院内外医療者向け研修会開催
 - 静岡版AYA支援ネットワーク構築のためのワークショップ(県内医療者向け研修)開催
 - ピアサロン(当院)、若者たちの大座談会(静岡がんセンター)開催
 - Case study for family care Associated with SCC and SCH(静岡がんセンターとの症例検討)
- 静岡県がん診療連携協議会 小児・AYA世代がん部会活動
 - 高校段階教育支援について県担当部署と共に体制構築
- 病棟改修・運用
 - クリーン化
 - AYA世代患者療養環境整備
 - ICT教育支援用アクセスポイント設置
- 小児がん市民公開講座開催
- 緩和ケア提供体制拡充
 - 提供方法の検討、研修

静岡県がん診療連携協議会 小児・AYA世代がん部会



三重大学病院 2020年度事業報告

【院内小児・AYAがん機能別支援チーム発足】

● 臨床研究・がんゲノムチーム

—三重大エキスパートパネル会議との連動
小児がん11件 AYAがん4件

● AYAがんチーム

—AYAがんのカンファ/啓発活動/生活支援

● 高度生殖医療チーム

—精子保存11件 胚保存9件 卵巣保存2件 他院への紹介0件
—説明用DVD作成企画

● がんリハビリテーションチーム

—移植患者を含む入院時から退院前など
時期と目的に合わせたプログラム実践

● 栄養チーム

—がんリハチームとの連動、生禁の見直し

● 入院（教育含む）環境チーム

病と闘う子どもたちのための“スマイル花火プロジェクト”



～小児がんでお子さまを失くされたご家族が企画～
2020年10月31日、満月の夜空を大輪の花が彩った。
病室から出られない子どもには、その場で撮影した動画
を中継。

事前に子どもたちが願い事を書いた短冊を
貼るなどした230発の花火が打ち上げられました。

中日新聞 2020.11.01

● 相談支援チーム

● 長期FUチーム

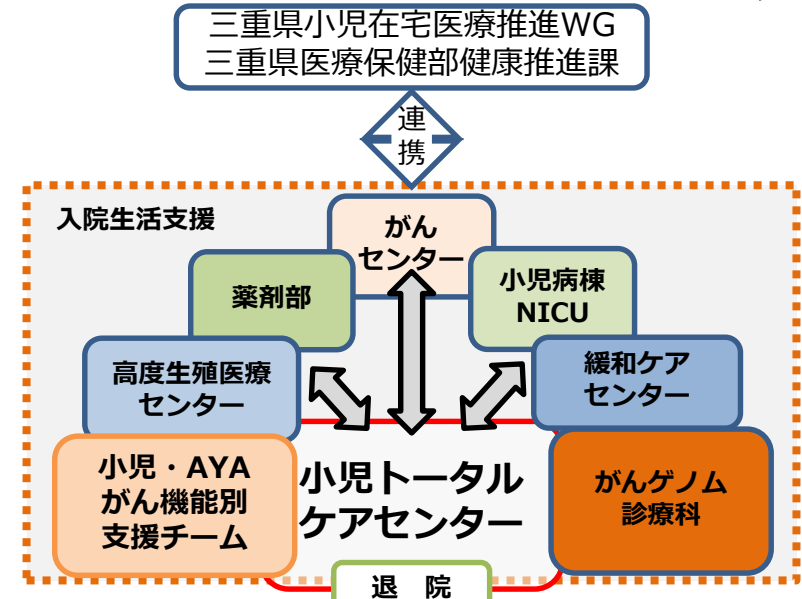
—リーフレット作成配布・リクルート

● 緩和ケアチーム

—小児・AYAがん緩和ケースカンファの確立

● 造血幹細胞移植チーム

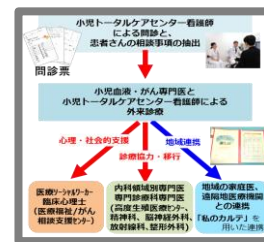
【院内連携とブロック内Web研修会】



小児・AYAがん 長期フォロー アップ外来

在宅生活支援(終末期含)

- ・訪問看護/診療(当院)
- ・リハビリ継続支援：
—訪問リハ/リハ施設連携
- ・学校・就労支援
—アウトリーチ対応型



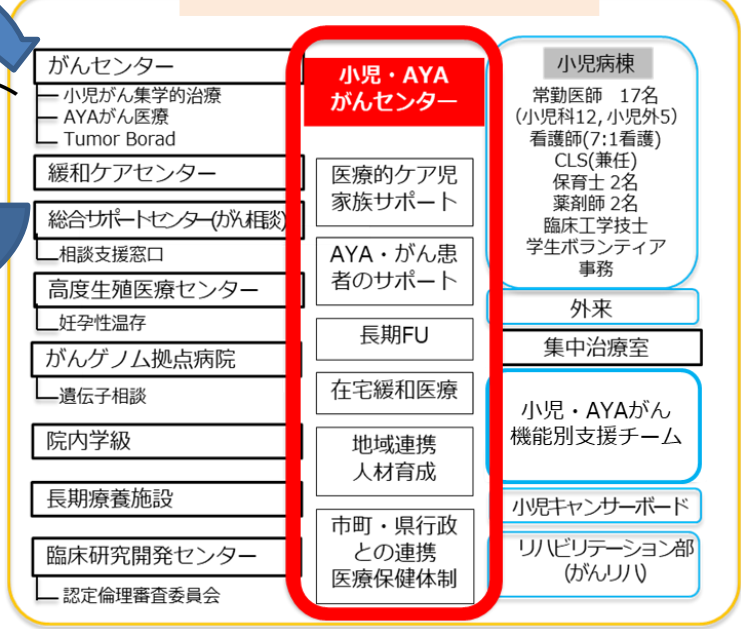
三重大学病院 事業計画

小児からAYA世代のがん患者様のシームレスな院内・地域医療連携を目的に「小児・AYAがんトータルケアセンター」を設置

三重県がん診療病院



院内連携強化・拡充



小児・AYAがん患者と家族支援体制整備

- ・ 院内小児・AYAがん機能別支援チームによる活動報告と院内体制整備
- ・ 外来機能の充実 - 小児・AYAがんトータルケアセンター専属看護師配置

AYAがん診療支援体制の充実

- ・ 院内AYAチーム - 患者が抱える生活課題の抽出
- ・ 県内診療病院連携ネットワーク設置 - 看護ケア/MSWの課題抽出

小児・AYAがんの長期FU体制の充実

- ・ 生殖医療体制強化-第12回日本がん・生殖医療学会学術集会開催
- ・ 移行期医療連携体制の検討と実践